



箱根教育 合言葉

令和6年 11月 12日

箱根を愛し かしく やさしく たくましく

2学期も中盤になり、自分のクラスでお気に入りの遊びをそれぞれが夢中になって遊んでいる姿が見られるようになりました。園に自分の居場所があり、友達と一緒に保育者と一緒に時には物に集中して遊ぶ姿をみると成長を感じます。また、人間関係の形成の上で大事な自己主張が必要な場面や相手の気持ちを知る機会も毎日にあります。各年齢で丁寧な生活の中で培われる部分です。育ちを見逃さずに、子ども達の成長を支えていきたいです。

さくらぐみ5歳児 ハートフルな場面に遭遇

箱根めぐりの遠足のときの出来事です。遠足の途中で、お仕事をしていた保護者に会いました。

「〇〇くんのおとうさん！」「ほら、おとうさんいるよ」

と友達のお父さんの存在に気が付いた友達が口々に本人に報告してくれました。本人はこの場所にいることは知っていたのですが、不意打ちの形で会えた出来事だったからか、突然涙が止まらなくなりました。皆が知らせてくれた恥ずかしさ、嬉しさ、自分が皆に言いたかった気持ち等読み取れました。そこに泣いている友達の背中に手を回し、そっと耳元で囁いている女兒がいました。

「だいじょうぶだよ、すぐにおとうさんにあえるよ」

「なきたいよね、わたしもわかるよ」

と伝えていました。私はその場面をそっと後ろからみて、2人の成長ぶりに感動しました。友達の気持ちに自らの経験を重ねて友達の思いに寄り添う姿、それを素直に受け止め、安心した気持ちになり自ら気持ちを立て直した姿。子ども同士気持ちがつながって互いを思い合う時間でした。子どもってすごい！！



箱根町民文化祭

ところどころに紅葉が見られるようになり、箱根はアートの秋となっております。今年のさくら組は、箱根めぐりで行った大涌谷の共同制作をしました。一番印象に残ったロープウェイでは、ロープを大きな歯車で動かしている所をじっくり観察していた子は、タイヤが沢山あったことを表現したり、あいにくの天候で霧がかかっていたのでよく回りが見えなかった状態を綿で表したりと表現活動を楽しんでいました。巡回作品としてホール前に飾る予定ですので園でじっくりと御覧ください。



みやぎの華道部 楽しみました

地域の方から、切り花（バラ、カーネーション、カスミソウ、シンビジウム）を沢山いただきました。そこでオアシスを急遽購入し、一日限りの生け花コーナーを作り、皆で楽しみました。バケツに水を張り、茎を下にしてハサミで斜めに切り、お花が水を吸い込みやすくするようにしたり、一本一本じっくり観察したり匂いを嗅いだりとお花をじっくり見る機会となりました。どの子どもももらえる！家に持って帰れる！という思いでやる気満々になった子どもたちは、おうちの方が喜んでくれることを想像し、ワクワクした気持ちで取り組んでいました。相手に喜んでもらいたいという思いの育みをみることができました。



11月13日～15日保育園に行こう週間（幼児組）
子どもの「遊びが学び」をじっくり見られるチャンスです。是非多くの保護者の皆様ご来園お待ちしております！当日デイリープログラムは玄関に掲示しますので御覧ください。